

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 13

2022年3月16日発行

3月の聖句

『光の子として歩みなさい』(エフェソの信徒への手紙 5:8)

旧約聖書の創造神話において、天地を造られた神は、はじめに「光」をつくられたとあります(創世記1:3-5)。とても象徴的です。「光」は神の創造の根源に位置づけられているからです。光は闇を照らし、道標となって導きます。

聖十字幼稚園に連なるこどもたちは、「光の子」です。神さまに造られ、いのちを与えられ、それぞれ固有な輝きを神から頂いているこどもたちです。神の目からは「価高く、貴い」存在です(イザヤ43:4)。神さまからの「内なる光」を受けた存在です。

もうすぐ卒園式。卒園する年長さんに、これからも「光の子」としての歩みに祝福を祈ります。平和と希望、愛にみちた歩みをつづけましょう。

ほんとうに、みなさん(保護者・園児・先生)、よく頑張りましたね。おめでとうございます。

チャプレン 司祭いけだとおる

エルマーとりゅうさんにありがとうを

3月14日(月)はおわかれ会でした。



各クラスからは、マスクをつけてお別れのことはと歌をプレゼントしてくれました。年長さんに合わせたかえ歌も



今年さいごの系合食をたべたあとは、ホールに年長さんがお花のチームに分かれて並びました。

そこに時間差でそれぞれのクラスのお友だちが、心をこめて作ったプレゼントをもってきてくれました。

年長さんは男の子も女の子も年下の子の目線までしゃべって楽しそうに話していました。



退職される先生からのあいさつもあり、もう涙が止まりません。男の子も女の子も別れを惜しんで泣きました。泣きはらした顔の記念写真は幼稚園での大切な宝物です。

天気まで変えた、年長さんパワー!!

コロナの休園で3月1日から11日に変更した年長さんのスキー遠足。天気予報は雨。てるてる坊主を作ってくれたお友達もいました。当日の朝はきれいな青空。もってますねー!
岩見沢公園の駐車場から細く長い道を歩いてくるみんなの顔は大喜びで目はキラキラ
走りたいのをぐっと我慢して元気に歩いてくる
皆の笑顔は満開のお花のように見えました。やっぱりまた遠足です!



この時某月のこどもの伸びはすごいよね! 体験. 大事!!



たくさんのご寄付をありがとうございました。

今年度、コロナの関係で使えなかった様々な活動費を、幼稚園に寄付していただきました。まず、PTA から頂いた 17 万円と、おやちの会からの4万円は、玄関前と駐車場を照らす防犯センサライトの工事に使わせて頂くことにしました。冬の夕方は真っ暗だったので助かります。また卒園記念品として、卒園生の保護者の皆さまから 3 万 6 千円を頂きましたので、調理保育に使うホットプレートなどの調理器具と、絵本を買わせて頂きました。そして岩見沢鋳物株式会社様より、早い時期に頂いていた 5 万円は、各クラスと預かり保育のお部屋におもちゃを買わせて頂きました。本当にありがとうございました。そして、今年も子どもたちと先生たちを熱く応援して下さい、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。